OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	図書資料室の利用について
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1996, 100, p. 48-49
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66152
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

図書資料室の利用について

本センター図書資料室（２階）の利用は、下記のとおりです。

記

１．開室時間

月曜日～金曜日　　午前〔　９：００～１２：００〕　午後〔１３：００～１７：００〕

※祝祭日、年末年始および図書整理を行う日等は閉室します。
※閲覧、貸出以外の目的で図書資料室内に入らないでください。
※室内では他の利用者の迷惑にならないようお願いします。

２．利用資格

1.大阪大学の本センター利用有資格者
2.大阪大学外の本センター利用者（登録番号所持者）
3.本センター教職員

３．閲　覧

閲覧は必ず閲覧コーナー内でお願いします。原則として書架への立入りはできません。

４．貸　出

(1)図書、資料を室外に帯出する場合は、係員に申し出て、手続きをしてください。

貸出手続きに必要なもの
1.大阪大学の本センター利用有資格者
○大阪大学附属図書館発行の図書貸出券（図書館利用者票は除く）
○身分証明書の提示
2.大阪大学外の本センター利用者
○登録番号の提示
○身分証明書の提示

※本センターの教官室に配置している図書は、該当教官の同意があれば貸出します。
※禁帯出指定の図書、資料（辞書、数表、便覧、雑誌の最新号、特定のマニュアルなど）は貸出できません。

(2)貸出し期間と冊数

単行書、製本雑誌	１週間	} 同時に合計４冊（点）以内
上記以外	１日間	

※貸出期間を過ぎても返却されない場合は、貸出を一定期間停止することがあります。

図書資料室所蔵の最新雑誌・マニュアル・ビデオ資料等の一覧

(8.4.1現在)

◆和雑誌

ASCII
INTERNET ACCESS
INTERNET MAGAZINE
INTERNET USER
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ ｿﾌﾄｳｪｱ
Computer Today
情報処理学会研究報告
（計算機ｱｰｷﾃｸﾁｬ、ｼｽﾃﾑｿﾌﾄｳｪｱとｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞ・ｼｽﾃﾑ、数理ﾓﾃﾞﾙ化と問題解決、ﾊｲﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽｺﾝﾋﾟｭｰﾃｨﾝｸﾞ、分散ｼｽﾃﾑ運用技術）
Super ASCII
電子情報通信学会技術研究報告
（ｵﾌｨｽｼｽﾃﾑ、画像工学、交換ｼｽﾃﾑ、ｺﾝｶﾚﾝﾄ工学、ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｼｽﾃﾑ、ｺﾝﾋﾟｭｰﾃｰｼｮﾝ、情報ｾｷｭﾘﾃｨ、情報ﾈｯﾄﾜｰｸ、人工知能と知識処理、通信方法、ﾃﾞｰﾀ工学、光通信ｼｽﾃﾑ、ﾋｭｰﾏﾝ情報処理、ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱ・仮想環境基礎）
日経コミュニケーション
日経コンピュータ
日経ＣＧ
日経パソコン
bit
MACLIFE
UNIX MAGAZINE

◆メーカー技報・広報誌

Ｉ Ｂ Ｍ ； PROfessional VISION,IBM USERS,ACCESS
沖 電 気 ； 沖電気研究開発
ＣＲＥＹ ； CERY CHANNELS（洋雑誌）,ｺﾝｾﾝｻｽ,C&C SYSTEM REVIEW
日本電気 ； NEC技報、NEC Reseach & Development（洋雑誌）、ｺﾝｾﾝｻｽ、C&C SYSTEM REVIEW
日本電子計算機；JECCｼﾞｬｰﾅﾙ
日　　立 ； 日立評論
富 士 通 ； FUJITSU,富士通ｼﾞｬｰﾅﾙ

◆大学計算機センター刊行物

七大学大型計算機センター刊行物
全国各大学情報処理センター刊行物
学術情報センター刊行物

◆マニュアル

日本電気；ACOS,SXのﾏﾆｭｱﾙ（和・洋）　　ＩＭＳＬ，FINASのﾏﾆｭｱﾙ等

◆ビデオ資料

NEC SX-3ｼﾘｰｽﾞ；新しい創造の時代へ
Sun OS入門
Cﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ入門(1～7)
ﾃﾞｰﾀ通信入門(1～6)
UNIX入門(1～6)
ﾜｰｸｽﾃｰｼｮﾝのｿﾌﾄｳｪｱ技術(1～6、別巻)
Toward the Ultra High-speed computing System

◆図　書

UNIXﾅｯﾂｼｪﾙｼﾘｰｽﾞ；UNIX関連入門・応用書
その他計算機関係図書等